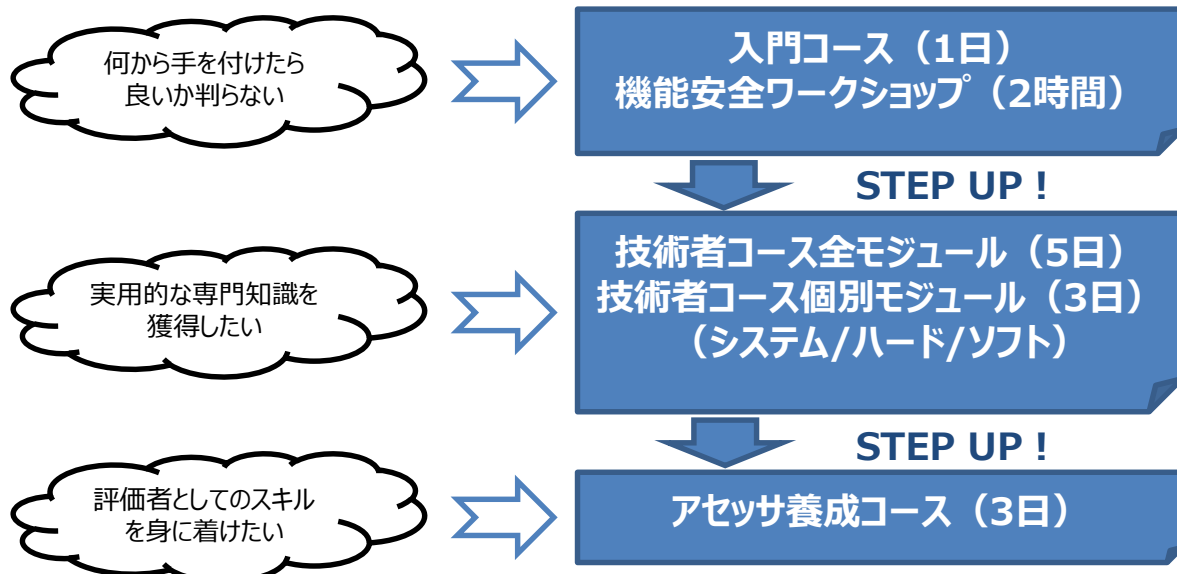


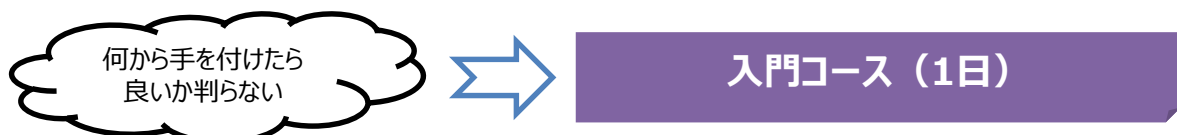
◆機能安全(ISO 26262)トレーニング

豊富なコースラインナップで、
基礎～実践～定着まで総合的に支援いたします！



◆サイバーセキュリティ(ISO/SAE 21434)トレーニング

サイバーセキュリティの基礎知識、規格や法規の要件について
概観レベルで必要十分な知識を修得して頂けます！



JARI のトレーニングの特徴

- ISO規格策定や第三者認証で実績のある **HORIBA-MIRA社** *の教育コンテンツを使用 (*MIRA : UKの第三者認証機関)
- 官公庁及び業界団体からの受託研究成果に基づく知見を活用
- 機能安全(ISO 26262)とサイバーセキュリティ(ISO/SAE 21434)の両規格に対する一貫性を持った解説
- 豊富な事例紹介や演習による実践的な講義内容

コース名称		時間	概要
機能安全入門コース (一般技術者向け)	ISO 26262概要★	1日	<ul style="list-style-type: none"> 自動車産業における安全の重要性 機能安全とは何か 機能安全に対する規格及びガイドライン 機能安全の原則とISO 26262の構造 機能安全に対するISO 26262の影響 ISO 26262の要件の概観
	ワークショップ	2時間	詳細はお問い合わせ下さい
機能安全技術者コース (中級技術者向け)	ISO 26262 全モジュール★	5日	Module1：機能安全の基礎知識 Module2：機能安全の管理 Module3：コンセプトフェーズ (演習) アイテム定義, HARA, FSC Module4：SYSTEMレベルの製品開発 (演習) TSC Module5：HWレベルの製品開発 (演習) メトリクス演算 Module6：SWレベルの製品開発 Module7：生産及び運用 修了試験※1
	システム技術者 モジュール★	3日	Module4を中心とした SYSTEMレベルの製品開発の知識修得
	ハードウェア技術者 モジュール★	3日	Module5を中心とした HARDレベルの製品開発の知識修得
	ソフトウェア技術者 モジュール★	3日	Module6を中心とした SOFTレベルの製品開発の知識修得
機能安全アセッサ養成コース (機能安全評価者レビュー 向け)	機能安全確証方策★	3日	<ul style="list-style-type: none"> 確証方策の理解 アセスメントプロセスの理解 規格要件に基づく評価の考え方の理解 (演習) 仮想システムの作業成果物の評価
サイバーセキュリティ入門コース (一般技術者向け)	ISO/SAE 21434と UN R155概要★	1日	<ul style="list-style-type: none"> サイバーセキュリティのイントロダクション ISO/SAE 21434およびUN R155の理解

- ★のコースを修了した方には、HORIBA-MIRA社とJARI共同管理による受講証明番号を付与した受講証明書を発行します。また、技術者コース全モジュールの修了試験※1に合格された方には、HORIBA-MIRA社とJARIによる『機能安全技術者認定証』を発行します。
- オンラインでのご受講も可能です。会議室での講義をライブ視聴して頂きます。
- 動画視聴によるeラーニングをご用意しているコースもございます。詳細はお問い合わせください。
- 上記コース以外にも、貴社の開発アイテムに合わせてカスタマイズしたトレーニングやワークショップの開催も可能ですので、お気軽にお問い合わせください。

くわしくはこちら

<https://www.jari.or.jp/>



お問い合わせはこちら

<https://www.jari.or.jp/contacts/>

